

保小連携に関する 調査研究報告書

—保小の連携から家庭・地域社会との連携へ—



社会福祉法人 日本保育協会

保小連携に関する調査研究報告書

社会福祉法人 日本保育協会

序

本報告書は、厚生労働省の補助事業として、日本保育協会が実施した「保小連携に関する調査研究」の結果をまとめたものです。

現在でも保育園と小学校との連携はあまり進んでいない状況がみられます。この現状を改善するためにも、より良い連携と就学期の良好な接続が目指すべき課題の一つとして残されています。

保小の連携については平成21年度より継続して研究を行ってまいりましたが、本報告書が保育現場はじめ自治体関係、小学校等関係の方々の役に立てていただければ幸甚であります。

最後に、本報告書を発行するにあたり、研究委員の方々にご尽力いただいたこと、また、調査対象保育所並びに現地調査対象自治体及び関係機関のみなさまにご協力いただいたことに対し、心より感謝の意を表する次第であります。

平成25年 3 月

社会福祉法人 日本保育協会

目 次

序

第1章 総論 保小連携の必要性和課題

1. 保小連携の必要性（和田信行委員） 3
2. 保小連携の課題（寺田清美委員）15

第2章 現地調査報告

- 調査事例1 東京都足立区（和田信行委員）33
- 調査事例2 秋田県大仙市（小島伸也委員）39
- 調査事例3 長崎県佐世保市（和田信行委員）50
- 調査事例4 兵庫県加古川市（馬場耕一郎委員）57

第3章 保小連携の実際

1. 社会福祉法人白鳩会の実践事例（栗本広美委員）67
2. 社会福祉法人福音福祉会合志中部保育園の実践事例（福嶋義信委員）72

第4章 展望

1. 小学校から見た展望（和田信行委員）101
2. 保育園から見た展望（寺田清美委員）116

調査研究委員・執筆者一覧

